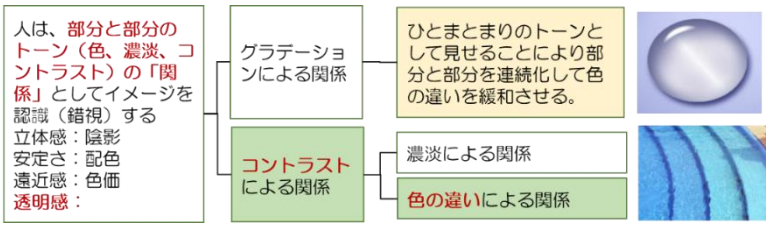
透けて見える果実等の彩色

小池昇司

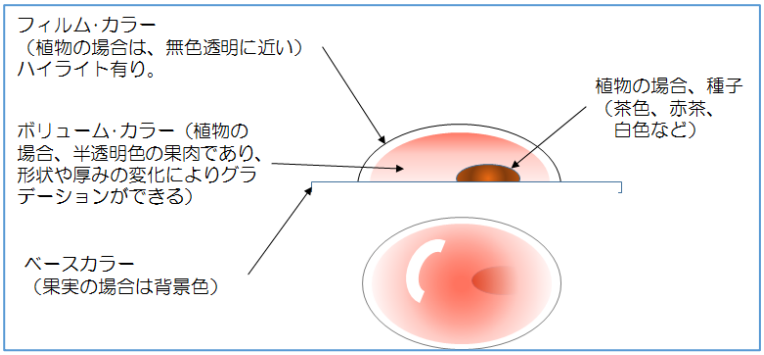
種子が透けて見えるフサスグリ、ザクロ、フユイチゴ、ノイチゴなどの果実、水滴の彩色。

ノイチゴ：クサイチゴ、ニガイチゴ、モミジイチゴ、クマイチゴ、ナワシロイチゴ、バライチゴ、フユイチゴ

1．原理：透明感の錯視



- 関係性の操作は作品作りに必須の技術。
- 人は、形状や大きさだけでなく、色彩や音などによっても周囲との関係性を把握している。
- コントラスト（色相、濃淡）による関係性認識：色同士の落差を拮抗さを調整して調和・均衡させる。
- 二つの拮抗する色の間をつなぐ「中間色」を置くことにより、あたかも透明であるように錯覚させる。「中間色」は何通りも有ります。
- 他の色との対比により、人は「純度が高く見える」とか「不純」と判断する。



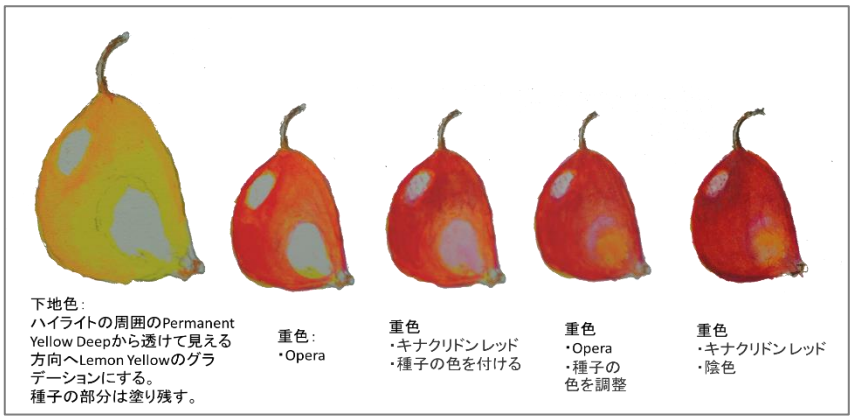
2．果実の内部が透けて見えるように錯覚させる彩色例：ハイライトと種子の間を果肉色のグラデーションでつなぐ。

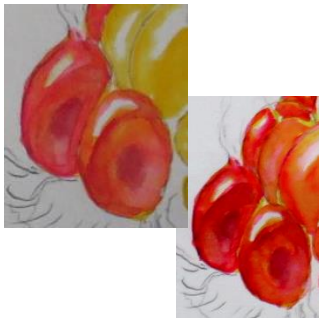
2-1.下地色と重色のテスト

①４種類の下地色：

②重色：Opera、キナクリドン レッド、陰色

2-2.彩色手順



2-3. 他の果実

①ザクロ　②フサスグリ　③フユイチゴ　④サクランボ